

「デジタルジャパン」の原案等の策定に関する意見

1. 個人/団体の別:個人

2. 氏名/団体名:非公開

3. 連絡先:非公開

4. ご意見:

1. 現在の問題点

(1) 日本の産業構造は未だにハードウェア依存型であるが、グローバル経済の進展により既存産業は発展途上国へシフトし、先進諸国は知識社会におけるソフトパワーの発揮が必要となる。

(2) 知識社会での基盤は、国民の情報リテラシーであるが日本ではIT教育(情報ではなく技術)重視となっており、かつ、教師の能力不足も相まってパソコン教育も成果をあげておらず、学校のパソコンは埃を被っている。

2. 施策の提案

(1) 日本の将来を担う子供たちに情報リテラシー教育を行うため、クラウド型ICT環境を構築する。

(2) 施策として、下記を3本柱とする。

インフラ構築

- ・小中学校のブロードバンド環境整備
- ・構内は高速無線通信とし、端末も安価なネットPCを活用

コンテンツ・プラットフォーム構築

- ・情報検索・収集・整理、加工・編集、類推等の創造活動を e - ラーニングとして提供する
- ・金融知識、英語など教える側の問題で滞っている分野を対象としたコンテンツ作りも検討すべきである。
- ・教材設計・実装、教育要員トレーニング、ヘルプデスク等の運用環境を構築

実施要員の養成

- ・高学歴主婦、健康な高齢高度人材等リソース化されていない高度人材のリソース化を図る。
- ・教育の現場で教師のサポートおよび、児童・生徒の個別サポート等 e - ラーニングを補完するフェース to フェースのサポート体制を整備して雇用創出を行う。

以上